

公社HPはコチラから！

岐阜県内の農福連携の取り組みをご紹介します。詳細は右下の二次元コードからサイトをチェック！



<https://www.gifu-notiku.com/>

のうふくチャンネルぎふ

岐阜県内の農福連携による農作業の内容などをご紹介します。

右記二次元コードから動画をチェック！



<https://www.youtube.com/channel/UCjenoKyuhdHryUsIqaYwoKw/featured>

Instagramはじめました！

取り組みやノウフク商品のご紹介、イベントの様子などをシェアしています。詳しい投稿内容は右記二次元コードから！



<https://www.instagram.com/gifu.noufuku/>

ノウフク商品カタログをリニューアル！

障がい者が生産工程に携わって生産した食材や調味料などを、旬の時期やおすすめの調理法などとおわせてたっぷりご紹介。



https://www.gifu-notiku.com/noufuku_catlog.php

ぎふ農福連携推進センターまでのアクセス

〈公共交通機関ご利用の場合〉

- JR西岐阜駅から、岐阜市コミュニティバス西ぎふ・くるくるバス(有料)で約12分
- JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバスで約20分
- JR東海道新幹線岐阜羽島駅からタクシーで約20分

〈車をご利用の場合〉

- 名神高速道路岐阜羽島インターチェンジから約20分



お問い合わせ先

ぎふ農福連携推進センター

(一般社団法人 岐阜県農畜産公社内)

〒500-8384 岐阜県葭田南5-14-12 (岐阜県シンクタンク庁舎2階)

TEL: 058-215-1503 FAX: 058-276-1268

E-mail: agri-stock@gifu-notiku.com

©岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモ #1212
清流の国®岐阜県 #0139

ワンストップ農福連携推進窓口 ぎふ農福連携推進センターの概要

岐阜県の

農福連携



農と福祉がつながって
日本を元気に！

ノウフク
PROJECT



一般社団法人 岐阜県農畜産公社

清流の国ぎふ

1 農福連携の理解促進と認知度向上

一般県民の認知度向上

- 県内大手スーパーや県農業フェスティバル(来場者20万人)等において、「全国ノウフクマルシェ」の開催
- 親子を対象とした「農福連携魅力発信バスツアー」やInstagram等の各種広報媒体による情報発信



農業フェスティバルでの全国ノウフクマルシェ開催



魅力発信バスツアー

農業・福祉事業関係者の理解促進

- 農業経営体や福祉事業所、行政等を対象とした先進地視察・研修会・障がい者体験講座等の開催
- 県内10地域で連携会議を開催し農業・福祉事業関係者内の情報共有や相互理解を促進し、地域の状況に応じた取組推進



農福連携推進研修会



地域連携会議

2 農福連携を支える人材育成

- 福祉事業所職員等を対象とした栽培基礎講座の開催
- 現場で農業者と障がい者を補助する岐阜県農業ジョブコーチの育成と派遣



栽培基礎講座実習



岐阜県農業ジョブコーチ養成研修

ぎふ農福連携推進センターとは

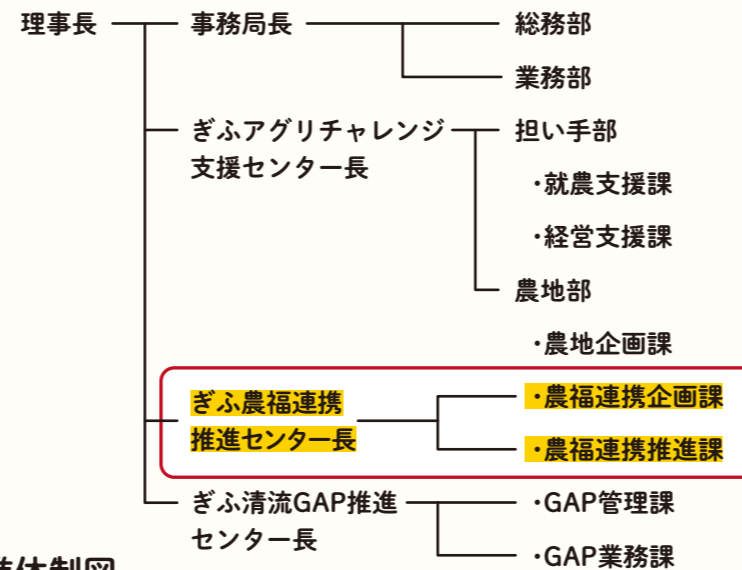
1 設置の目的

農福連携は、障がいのある人の農業分野での活躍を通じて、農業経営の安定・向上と障がい者の社会参画や自立した暮らしの実現が期待されているため、農福連携のワンストップ総合窓口を設置し、誰もが自信や生きがいを持てる共生社会の実現を目指します。

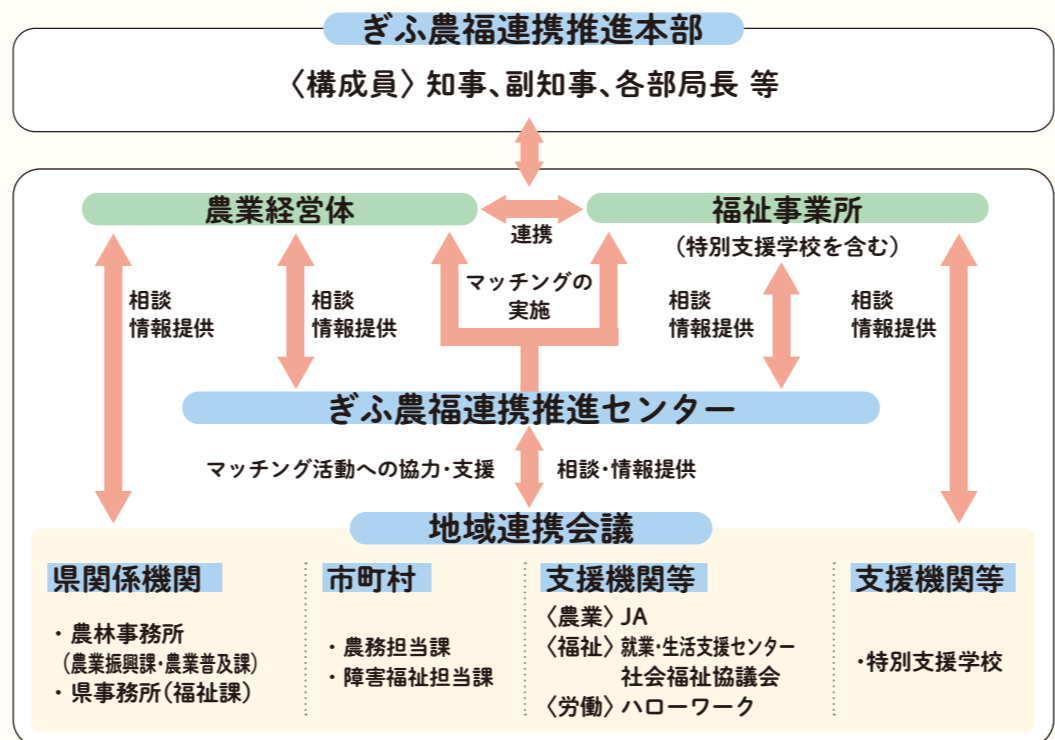
2 沿革

- 平成29年4月 岐阜県の外郭団体である(一社)岐阜県農畜産公社内に「ワンストップ農業支援窓口」として「ぎふアグリチャレンジ支援センター」を設置
- 平成30年4月 「アグリチャレンジ支援センター」内に農福連携推進室を設置
- 令和6年4月 「ぎふ農福連携推進センター」を設置

3 組織 農福連携企画課と農福連携推進課の2課体制で構成



4 推進体制図



3 農業と福祉のニーズをつなぐマッチングの強化

- 農福連携に関心のある障がい者や福祉事業所の実態調査
- 農業経営体への農福連携に関する意向調査の実施
- 実態調査、意向調査に基づいた農作業受委託などのマッチングを推進
- 障がい者農業体験講座の開催
障がい者のできる作業を実際の現場で体験し農家と確認・共有
- 本採用に向けた、お試し雇用への賃金支援とフォローアップ



トマトの収穫



ほうれんそう体験講座

4 障がい者等が働きやすい環境の整備

- 現場の環境整備や、福祉事業所の農業参入時の施設、機械導入を支援
- 障がい者への指示方法を示した、農作業の切り出し動画を作成し公社HPで公表
- 農業経営体等へ専門的人材を派遣し、障がい者の受入れ時の支援を充実



簡易トイレ



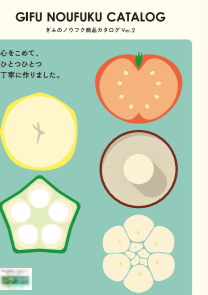
切り出し動画配信

5 ブランド力向上・販路拡大

- ノウフクJAS認証の取得を推進し、農福連携の魅力等を発信
- 年齢層にかかわらず幅広く農福連携商品をPRするためのSNSの活用
- ぎふのノウフク商品カタログの作成・活用・配布
- ノウフク商品の商談会の開催



ノウフクJAS ロゴマーク



ぎふのノウフク商品カタログVer2